

様式第 1 号（第 4 条関係）

三次市みよしブランド認定申請書

年 月 日

三次市長 様

申請者住所

氏名

みよしブランドの認定を受けたいので、三次市みよしブランド認定要綱第 4 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 申請者の概要

(1) 個人の場合

申請者名			
住 所	〒		
電 話 番 号		F A X 番 号	
メールアドレス			
事業概要			

(2) 法人又は生産者グループ、団体の場合

申請者名		代表者名	
住 所	〒		
申請担当者名			
電 話 番 号		F A X 番 号	
メールアドレス			
事業概要			

2 製品の概要

名 称	フリガナ
種 別	該当する項目に○をしてください。 一次産品 ・ 加工品 ・ 商品 ・ 工業製品 ・ 伝統的工芸品
製造場所	
特 徴	

原 材 料 (飲食品関係)	※主要なものを3種類程度記入してください。					
原材料産地 (飲食品関係)	市内	%	市内	%	市内	%
	県内	%	県内	%	県内	%
	県外	%	県外	%	県外	%
形 状 (内容量・規格等)						
販 売 価 格	円 (税込 ・ 税抜)					
販 売 量 (単位:)	前年度		今年度 (見込)		次年度 (計画)	
販 売 額 (単位:)	前年度		今年度 (見込)		次年度 (計画)	
販 路						
販 売 割 合	市内	%	県内	%	県外	%
インターネット販売	有 ・ 無					
特 記 事 項						
添 付 書 類	・ 製品の外装、中身、成分表示 (食品関係)、その他参考になる画像を添付してください。 ・ 製品を紹介するパンフレット等があれば添付してください。					

3 基準への適合性（各視点に照らし合わせ、できるだけ詳しく記入してください。）

(1) 地域性

視点	☐ 市内で生産された原材料等を主原料として製造している。 ☐ 市内において伝統的に生産、製造している。 ☐ 三次の自然環境、歴史、風土等にちなんだストーリー性や話題性を有している。 ☐ 販売開始から概ね1年を経過しており、販売実績があり、市民に認知されている。

(2) 独自性

視点	☐ ネーミング、デザイン、機能等において独自性や希少性があり、類似品との差別化が図られている。 ☐ 生産方法等において伝統的技術を保持している、又は先進的技術、独自の技術を取り入れている。

(3) 信頼性

視点	☐ 環境負荷低減に配慮した栽培、生産方式を取り入れている、又は取組を行っている。 ☐ 品質保持、衛生管理及び苦情対応等の方法や方針が明示されている。 ☐ 生産・製造に関する関係法令を遵守している。 ☐ 客観的な評価（受賞、認証等）を受けている。

(4) 将来性

視点	☐ 将来にわたり継続的かつ安定的な生産、販売が可能である（後継者育成、生産能力の維持・拡大、原材料の安定調達等）。 ☐ 新たな商品開発や販路開拓、生産拡大など、市場動向に応じた柔軟性や計画を持っている。 ☐ 魅力ある観光資源としてアピールでき、集客効果が期待できる。

(5) 戦略性

視点	☐ 消費者に対して産品を通じた新たな価値の提案がされている、又は計画がある。 ☐ ブランド認定を通じた広報手法及び市のイメージ向上につながる取組や計画がある。

みよしブランド認定申請に係る誓約書

みよしブランドの認定申請に当たっては、三次すみよしブランド認定要綱に規定する内容を遵守するとともに、次の事項について誓約します。

- 1 三次すみよしブランド認定申請書等の記載事項及び添付書類について、その内容は真実であることに相違ありません。
- 2 申請要件、認定基準に適合しないとして、みよしブランドに認定されなかった場合や、認定後において認定の取消しが適当と判断された場合においても、何ら異議を申し立てません。

年 月 日

三次市長 様

申請者住所

氏名

個人情報閲覧に関する同意書

年 月 日

三次市みよしブランド認定要綱第4条に規定する事項について、市長が市の公簿等（※1）によって確認することに同意します。

申請者住所

氏名

申請者が個人の場合は、成人以上の世帯員全員（※2）の氏名を以下に記入し、押印してください。

世帯員氏名	印

※1 市税・料等の完納状況、住民基本台帳の情報

※2 申請者と同じ住民票に記載されている人

※照会する個人情報は、申請要件確認のために利用し、他の目的に利用することはありません。